

くらしのカレンダー

4/21木 大安		5/1日 先負	[メーデー] (憲法週間 ~7日) ⑨富田医院(☎6-2226) ⑩岩崎医院(☎2-1122)
22金 赤口	■停電 中之島・猫興野の一部 午前9時~正午 ■三種混合予防接種・第1回目 (対象者S55.7.1~12.31生) 午後2時~2時30分 中之島村公民館	2月 仏滅	[八十八夜]
23土 先勝		3日 大安	■憲法記念日 ⑨堀医院(☎6-2133) ⑩金井医院(☎2-0116)
24日 友引	◆長岡高助中之島SS (灰島新田・☎6-3245) ⑨内島医院(☎6-2446) ⑩石川医院(☎6-2140)	4水 赤口	
25月 先負	■村議会議員選挙当選証書の付与 (午前10時・役場)	5木 先勝	■こどもの日 (児童福祉週間 ~11日) ⑨小林医院(☎2-0562) ⑩寺師医院(☎2-0137)
26火 仏滅	■心配ごと相談 (行政・人生相談も含む) 午後1時~4時 中之島村公民館	6金 友引	[立夏]
27水 大安	■嘱託員会議 (中之島村公民館 午前9時30分) ■犬の登録・狂犬病予防注射 ●午前10時~10時30分 中条新田大字事務所前 ●午前11時~11時30分 末宝公会堂前 ●午後1時~2時 中之島村役場前	7土 先負	
28木 赤口		8日 仏滅	[母の日] [世界赤十字デー] ◆皆庄産業㈱見附バイパスSS (今町4丁目・☎6-5100) ⑨星野医院(☎2-0998) ⑩石川医院(☎6-2140)
29金 先勝	■天皇誕生日 ■ゴールデンウィーク交通安全三不運動 (~5月5日) ⑨霜島医院(☎2-0579) ⑩佐々木医院(☎2-2357)	9月 大安	■ツベルクリン反応検査 (対象者S57.1.1~12.31生) 午後2時~2時30分 中之島村公民館
30土 友引		10火 赤口	■心配ごと相談 (行政・人生相談も含む) 午後1時~4時 中之島村公民館 [愛鳥週間 ~16日]

◎利用のために

⑨マークは休日在宅当番の内科医 | 診療時間はいずれも午前9時から午後5時までです。
 ⑩マークは休日在宅当番の外科医 | 時間外でやむを得ないときは、当番医の変更の有無を役場へ確かめてから受診してください。
 ◆マークは日曜営業の給油所 ■マークは行事

田植えの時期として大切な

一方我が国でも、五月は

由來するものとみられます。

庶民の間に普及した菖蒲湯

も、中国の蘭湯での沐浴に

が、中国の行事が伝わったもの

が多く、江戸時代に入って、

日本の端午の風俗には、

また、病や厄災をはらう

行事として、ヨモギ人形を

家の門に立てたり、菖蒲酒

を飲むなども盛んに行われ

ていたようです。

また、病や厄災をはらう

行事として、ヨモギ人形を

家の門に立てたり、菖蒲酒

を飲むなども盛んに行われ

ていたようです。

また、病や厄災をはらう

行事として、ヨモギ人形を

家の門に立てたり、菖蒲酒

を飲むなども盛んに行われ

ていたようです。

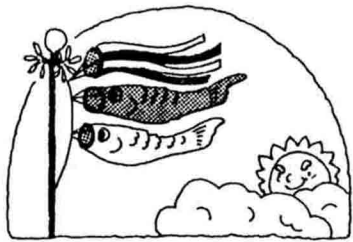
端午の節句



月。若者の成年戒なども行
 われており、中国伝来の行
 事を受け入れる下地があっ
 たようす。

この日が、男の子の成長
 を祝う日となったのは江戸
 時代以降ですが、古くは朝
 廷の騎射の行事、中世の流
 鏑馬(やぶさめ)、石合戦、
 くだってたこあげ、競漕な
 ど、勇壮な行事が多く催さ
 れたためと考えられます。

武者人形を飾る習慣も、
 初めは疫病神をはらう意味
 でしたが、のちには男の節
 句の象徴の位置を占めるに
 いたり、男児の生まれた家
 では、石清水八幡宮が最初
 に売られたとされる鯉の
 ぼりがたてられるなど、男
 の節句が定着したのです。



昭和58年

4月 No.116

広報 なかのしま

編集と発行/南蒲原郡中之島村役場企画課
 (〒954-01 ☎02586(6)2002)
 毎月1回20日発行

ちよっぴり緊張! ピカピカの一年生



——— 4月5日・中之島中央小学校の入学式で ———
 写真右上:ちよっぴり緊張して、入学式会場に入場する94名の新一年生
 写真中央:担任の先生から名前を呼ばれ、大きな声で返事をして立ちました
 写真左下:「入学おめでとう」と歓迎の話をされる古塩校長先生

おもな内容

- ・3月定例村議会 ②~③
- ・地価公示を役立てよう ⑤
- ・カメラ散歩 ⑥
- ・県議会議員選挙結果から ⑦
- ・交通死亡事故0をめざして⑧~⑨
- ・5回以上の献血 ⑩
- ありがとうございました⑩
- ・くらしのカレンダー ⑫

村民憲章

- 一、わたくしたちは、恵まれた自然に感謝し郷土を愛し、働く喜びを知る家庭と村をつくりましょう。
- 一、わたくしたちは、健康で笑顔に満ちた心のかような家庭と村をつくりましょう。
- 一、わたくしたちは、伝統を生きかし、教育・文化の向上と産業の発展につくす家庭と村をつくりましょう。

(昭和五十六年八月八日制定)

三月定例村議会

昭和五十八年度予算など 十五議案を可決

教育委員に樋山 桑男さん

三月定例村議会は、三月十一日から十三日間の会期で開催され、三月二十三日に閉会しました。

この定例会には、先月号で掲載しました昭和五十八年度一般会計予算・国保特別会計予算・老人保健特別会計予算や、条例の一部改正など村長提出議案十五議案が審議され、いずれも原案どおり可決されました。

主な内容は、次のとおりです。

条例関係

●中之島村水防協議会条例の制定について——水防計画等は、従来、村防災会議で審議をいただいておりましたが、組織面での適確な運営を図るため、水防法に基づく協議会（委員は二十五名以内で、任期は二年）を新たに設置するものです。（条例は四月一日から施行）

●中之島村消防団員の定員、任免、給与、財務等に関する条例の一部改正について——定員を「中之島村消防団の整備計画」に基づき、現行の「六二〇名」から「五九〇名」に改めたことと、従来、任期の定めがなかった団長及び副団長の任期について、その明確化を図るため任期は三年とするなどを、新たに加えたものです。（条例は四月一日から施行）

■中之島村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について——「社会体育指導員」「社会体育推進委員」の職名を「体育指導員」に改め、一本化したことと、「村史編さん監修者、月額二〇、〇〇〇円」「村史編さん顧問、月額一〇、〇〇〇円」「村史編集委員、月額五、〇〇〇円」をそれぞれ加えたものです。（条例は四月一日から施行）

■中之島村立保育所の建設資金の設置、管理及び処分に関する条例の制定について——特定目的（児童福祉施設の整備）の基金積立等により、財源の確保を図るため、新たに条例を制定するものです。（四月一日から施行）

■中之島村乳児の医療費助成に関する条例の制定について——中之島村妊産婦および乳児の医療費助成に関する条例が昭和五十八年三月三十一日限りで廃止されますが、乳児（出生した日から満一歳に達した月の末日）については疾病に罹患しやすいことから、現行助成制度（助成額は一部負担金（外来）月四〇〇円、入院一日三〇〇円で二ヶ月を限度）を除いた額を存続するため条例を制定するものです。（四月一日から施行）

■中之島村妊産婦および乳児の医療費助成に関する条例の廃止に伴う経過措置に関する条例の制定について——条例が昭和五十八年三月三十一日限りで廃止されることから、その経過措置として同



▶昭和五十八年度主要施策の概要を説明する村長

日までに助成対象の認定を受けた者については、一部負担金（外来）月四〇〇円、入院一日三〇〇円で二ヶ月を限度）を導入のうえ、従前の認定期間助成するものです。（四月一日から施行）

補正予算

■昭和五十七年度中之島村一般会計補正予算について——補正額は五千八百八十八万六千円を追加し、総額二十億八千四百三十四万八千円となりました。

主な補正内容は、次のとおりです。

- 総務費
 - 土地開発基金積立金 二百七十九万円の減額
 - 老人医療費国庫負担金過年度分返還金 六百六十六千円
- 民生費
 - 老人医療給付金 六百四十九千円
 - 保育所建設基金積立金 五千万円
- 農林水産業費
 - 県営中之島村地区用水改良事業負担団体補助金 百七十七万一千円
 - 代償用水費負担金 二百二十七万六千円
 - 猿橋川改修にともなう農業施設整備事業費補助金 三百四十八千円
- 商工費
 - 新規工場進出補助金 四百七十八万六千円

- ▼土木費
 - 中西橋取付道路にかかる物件移転補償料 二百八十六万五千円
- ▼教育費
 - 光熱水費 百六十万円の減額
 - 燃料費 二百二十五万円の減額
 - ※百万円以上の補正内容について掲載したため、補正額とは一致しません。
- 昭和五十七年度中之島村国民健康保険特別会計補正予算について——補正額は一千万円を減額（高額療養費支給推計額を八百六十一万四千円減額と、予備費を百三十八万六千円減額）し、総額五億七千九百八十七万七千円となりました。
- 昭和五十七年度中之島村老人保健特別会計補正予算について——補正額は十五万一千円（委託料に十五万円、繰出金に一千円）を追加し、総額二千七百七十九万四千円となりました。

請願

（採択のみ）

■国立病院、療養所の廃止や地方移管・民営化、現場業務の民間下請けに反対し、医療従事職員の必要数確保を求める請願。

そのほか

■昭和五十八年度中之島村一般会計予算・国民健康保険特別会計予算・中之島村老人保健特別会計予算について——原案どおり一般会計予算を二十億四百八十一万一千円、国保特別会計予算を四億七千七百五十万円、老人保健特別会計を三億七千五百三万六千円としました。

■中之島村総合計画（基本構想）について——十年後の昭和六十七年度における中之島村の将来像



▲3月定例村議会の初日、中之島村婦人連盟（会長・野上露子さん）の会員55名が議会を傍聴されました。

を描きながら、そこに到達するまでの施策の大綱を示した「第二次総合計画（基本構想）」が、原案どおり可決されました。（五月号で紹介します）

■教育委員の任命について——教育長の山崎信義さんが、一身上の都合により三月三十一日限りで退職されるに伴い、後任の教育委員として、樋山桑男さん（中条宮村・六十歳）を任命することに同意されました。（就任は五月一日付）

■人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて——任期満了に伴う人権擁護委員に、現職の吉藤晃威さん（大口・六十歳）が再任されました。

■議員提案の「国立病院、療養所の整備、拡充を求める意見書の提出について」が、原案どおり可決されました。



吉藤晃威さん



樋山桑男さん

3議員が自治功労者として 全国町村議会議長会表彰



遠藤一夫さん



高木三郎さん



田中岩雄さん

本村議会議員の田中岩雄さん・高木三郎さん、遠藤一夫さんが、全国町村議会議長会より自治功労者として表彰され、去る三月十一日の三月定例村議会開会の前に、伝達表彰されました。

この表彰は、十五年以上の長きにわたり、町村議会の議員として活躍された人に送られるもので、田中岩雄議員はじめ三議員が、このたび受賞されたものです。

村政と村民のみなさんとのパイプ役 昭和五十八年度嘱託員が決まりました

●敬称略
●数字は3月31日現在の世帯数

〔中之島地区〕

中之島第一 長谷川栄作
中之島第二 高森達二
中之島第三 大竹国雄
中之島第四 古川富治
中之島第五 大竹一郎
中之島第六 浅野正一郎
中之島第七 高野栄三郎
五 百 浅野良市
猫 野 星野勇孝
真 弓 岡部昭次
野 口 国島一夫
粕 島 長谷川陽治
鶴ヶ 曾根 古川賢司

〔上通地区〕

灰島新田 荒川 勇
中 野 吉田 徳司
大 曲 高橋 利一
坪 根 蕪沢 輝雄
池 之 丸山 栄策
押 切 前 高橋 誠
押 切 思 小坂井 松司
大 切 川 高橋 新一
高 杉 今泉 実智

〔信条地区〕

品 之 山 佐藤 勇
大 保 山 藤 惠英智
関 根 高橋 和夫
島 田 発地 俊
長 呂 武石 恭二
宮 内 真野 稔
宮 下 村 斐沢 正博
並 木 新田 笹岡 昭一

〔中野地区〕

中 野 東 岩本 庄太郎
中 野 中 小根 山達児
横 野 大久 保 巖
横 野 吉水 庸吉
中 野 西 中島 嘉一郎
中 野 大野 久夫
宮 内 池田 市太郎
末 宝 久保 倉 勇
福 原 池田 義一
狐 野 渡辺 義一

〔中条地区〕

中条第一 山崎 昭之助
中条第二 栗林 孜
中条中 狩野 和雄
中条東 山田 太計治
中条宮村 林 堅治
上 沼 丸山 克

〔西所地区〕

真野代新田 館入 米秋
中条新田第一 小柳 寛
中条新田第二 吉田 繁
中条新田第三 吉田 亨一
下 沼 新田 吉田 実
西 野 山崎 文明
西 野 鈴木 正夫

〔三沼地区〕

赤 小 沼 皆川 広司
大 沼 新田 斐沢 竹市
中之島連合 大竹 宏
中野連合 大久保 兵三郎
中条連合 室橋 重信
中条新田連合 吉田 久義



●課長補佐 (カッコ内は前職)
▼庶務課課長補佐兼庶務係長：大島 満 (建設課長補佐兼工事係長) ▼建設課長補佐兼工事係長：栗林 孝治 (税務課長補佐兼資産課長) ▼住民福祉課課長補佐兼福祉係長：小林 勝治 (庶務課長補佐兼庶務係長) ▼税務課長補佐兼庶務係長：佐々木 勇夫 (出納室出納係長) 昇任

●係長以下
▼出納室出納係長：坂口 莊治 (税務課課長補佐) ▼税務課資産課係長：池田 健 (住民福祉課課長補佐) ▼住民福祉課課長補佐：齋藤 恭二 (税務課課長補佐) ▼税務課徴収係長：入沢 与吉 (税務課) 昇任 ▼企画課主査：淡路 節 (企画課) 昇任 ▼保健衛生課：中沢 豊子 (庶務課) ▼庶務課：秀沢 あつ子 (電話交換手・行政職に任用)

●保育所
▼中野保育所長：佐々木 夕カ (中条保育所長) ▼中条保育所長：高橋 セキ子 (信条保育所主任保育母) 昇任 ▼信条保育所主任保育母：大竹 三津

●長い間ご苦労さまでした。
(三月三十一日付退職者・カッコ内は前職)
▼山崎 信義 (教育長) ▼浅野 守男 (住民福祉課長補佐兼主任係長) ▼小坂井 実枝 (中野保育所長) ▼鈴木 利衛 (中之島中央小学校用務員) ▼中島 トキ (中野保育所給食員)



5月3日憲法記念日

役場人事異動

(四月一日付)

〔中野地区〕

原郡下田村早水小教頭 ■教諭 玉木 道子 (燕市燕北小) ■教諭 佐藤 百合子 (見附市新湯小)

●中之島北中学校
教諭 稲田 待子 (栃尾市東谷中) ■教諭 成田 佳代子 (新採用)

教職員の人事異動

岡市千手小 ■教諭 梅田 勝 (小千谷市小土山小) ■教諭 米岡 篤子 (普通退職) ■栄養士 太田 三枝 (南蒲原郡栄町大面小)

●中之島中央小学校
教頭 廣井 太計夫 (中魚沼郡川西町白倉小校長) ■教諭 中村 好司 (勸奨退職) ■教諭 小川 シゲ (勸奨退職) ■教諭 榎倉 紀雄 (長)

校長 萩野 誠作 (勸奨退職) ■教諭 中村 俊枝 (東頸城郡松之山町松之山小黒倉分校) ■主事 水沢 アサ子 (長岡市宮内中) ■養護 助教 松井 晴美 (期間満了)

●信条小学校
校長 神林 司良 (長岡市希望が丘小教頭) ■教諭 藤野 勇 (南蒲

校長 村山 富美 (見附市南中校長) ■教諭 坂井 林 (長岡市堤岡中) ■教諭 中野 幸 (勸奨退職)

●中之島中学校
校長 金山 茂 (中之島北中校長) ■教諭 永井 保 (柏崎市北条南小) ■教諭 渡辺 玲子 (燕市小池小) ■教諭 木村 るみ子 (新潟市大形小)

校長 金山 茂 (中之島中校長) ■教諭 田中和 男 (長岡市江陽中) ■教諭 寺沢 美枝子 (普通退職) ■事務員 大竹 澄子 (期間満了)

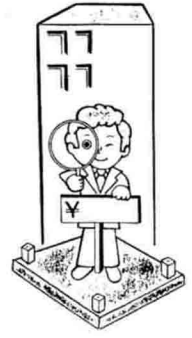
●中之島北中学校
校長 佐原 精四郎 (加茂市加茂中教頭) ■教諭 丸岡 昭子 (新採用) ■教諭 宮川 久良 (新採用) ■主事 西片 ふみ子 (燕市松長小)



正しい地価のモノサシ 地価公示を役立てよう

◆地価公示制度のねらい

土地の価格は、他の商品の価格と異なり、正確に把握することは非常に難しく、また、思惑などによる不当な付け値が周辺の地価形成に悪影響を及ぼしている場合があります。



このため、地価公示制度は、国が標準的な土地を選び、判定した適正な価格を年1回公表し、土地の売買などに当たって指標として活用していただくというものです。

◆地価公示価格とその決定のしくみ

地価公示価格は、不動産の鑑定評価または土地制度に関する学識経験者のうちから、国会の同意を得て任命された委員からなる土地鑑定委員会が判定して公示するもので、「正常価格」とよばれる売り手にも買い手にも片寄らない適正な価格を表しています。

◆地価公示価格の利用方法

地価公示価格は、毎年4月1日に官報で公表されるほか、都道府県庁、関係市区町村の役場、出張所へ行けばどなたでも簡単にご覧になれます。

利用にあたっての注意

- 地価公示価格の利用にあたっては次のことに注意してください。
- ① 地価公示価格は、毎年1月1日現在の価格です。
 - ② 地価公示価格は、標準地に建物などが建っていないもの、すなわち更地としての1㎡当たりの適正な価格です。
 - ③ 土地の価格は、間口や奥行、形状などのいろいろな要因の差によって異なるので、地価公示価格を参考にする場合には、いっしょに記載されている標準地の形状、周辺の土地利用の現況、道路、水道、ガス、下水道の整備の状況等について注意してください。

《中之島村の地価公示価格》

昭和58年1月1日現在

所在地	1㎡当たりの価格	都市計画法による地域
大字中之島芝切3831番9外	23,400円	住居地域
大字中之島三並395番	26,800円	住居地域
大字中条字宮内村502番	10,500円	調整区域



「南蒲原中之島簡易郵便局」開局

今町郵便局の移転新築により、村内利用者から「今までよりも遠くなり不便になったので、ぜひ本村地内に簡易郵便局の設置を」と、その設置が強く望まれていきましたが、このたび諸手続き等が整い、中之島第六の浅野藤吉商店脇に「南蒲原中之島簡易郵便局」として、四月一日開局しました。
また、四月四日には中之島村公民館において、その開局を祝う記念式典(四十五名出席)が開催されました。



▲看板を掛ける村長と田巻今町郵便局長
▲開局を祝う記念式典の様子



二百年も続く「二十五日講」

二百年も続く「二十五日講」近年ではめずらしい「講」が、当村の鶴ヶ曾根地区(亀ヶ谷地区も含む戸数三十戸)に今でも続いています。
毎月二十五日に開かれることから「二十五日講」と呼ばれ、約二百年も続くこの行事。昔は、お寺様の説教が終わると「アツキ飯」のおとぎを食べたと言いますが、起因、目的は不詳である。
現在は、一月から八月まで



▶「二十五日講」の様子(二月二十五日撮影)

の計八回、毎月当番送りで開かれていたが、ただ説教を聞くだけでなく、地区の和楽や教養を深める社会教育の場としても貴重な存在の「二十五日講」です。

475名の園児誕生

4月6日、村内6保育所で一斉に入所式が行われ、昨年度より21名多い475名(中之島保140名・上通保60名・中通保59名・中野保72名・中条保57名・信条保87名)のかわいい園児が誕生しました。

▼入所式帰り(中条保育所前で)



ご覧ください

中条地区の「春祭り」が、五月八日(日)午後二時四十分からのNSTテレビ「ふるさと散歩・中越編」で放映されますので、ご覧ください。



▲中条地区の春祭り(4月15日撮影)

四月二十四日(日)執行の中之島村議会議員一般選挙は、立候補者が定員を超えなかったため、無投票となりました。



＝投票率76.98%＝

県議会議員選挙結果から

4月10日に行われました「新潟県議会議員一般選挙」の中之島村の結果は、次のとおりです。
投票率は、前回54年の74.32%をやや上回る76.98%となりました。

●投票の結果

	選挙当日の有権者数	投票者数	投票率
第1投票所(中之島)	1,713人	1,307人	76.30%
第2 " (上通)	1,190	949	79.75
第3 " (中通)	896	712	79.46
第4 " (中野)	1,274	903	70.88
第5 " (中条)	1,168	884	75.68
第6 " (信条)	1,278	981	76.76
第7 " (三沼)	314	262	83.44
第8 " (西所)	442	372	84.16
計	8,275	6,370	76.98

●郡内候補者別得票数

	小林 脩	小林正保	田中敏文	投票率
中之島村	3,563.870票	1,857.129票	833票	76.98%
栄 町	2,836.397	3,736.602	287	84.19
田上町	4,189.429	1,520.570	623	77.88
下田村	7,015.707	1,270.292	292	90.04
計	17,605.403	8,384.593	2,035	82.55

空き缶回収にご協力を、 県下一斉に「春の環境美化運動」 4月25日から5月24日まで

■運動のねらい
雪消え後の散乱空き缶等のごみを一掃するとともに、春の行楽シーズンにおける空き缶等の投げ捨て防止とごみの持ち帰りを呼びかける。

■運動期間
昭和58年4月25日(月)から昭和58年5月24日(火)までの一ヶ月間

■県下一斉空き缶等の回収日
昭和58年5月8日(日)

■そのほか
美しい自然、きれいな村を取り戻すために、各町内、各地区ごとあるいは学校・ボランティア団体等による、散乱空き缶等回収活動のあたたかいご協力をお願いいたします。
なお、回収袋を希望される方(団体)は、役場保健衛生課までご連絡ください。お送りいたします。

納めなされたとき、印紙税を

印紙税は、契約書、受領書などの証書や通帳などの文書を作成することに対してかかる税金で、原則として文書の作成者が、これに印紙をはり、消印することによって納付されます。
ところで、収入印紙をはらなければならぬ文書に、収入印紙をはらなかつたときや、たとえ収入印紙をはつていても、納めるべき印紙税の額よりも不足しているときは、はらなかつた

年金コーナー

提出期限は
5月31日です!

受給者現況届

福祉年金を除く、国民年金の障害、母子、遺児、寡婦年金を受けているみなさん!!
五月三十一日(火)までに、「国民年金受給者現況届」(現況届)を、

役場の国民年金係へ忘れずに提出してください。
この届けは毎年一回、受給者みなさんの生存確認と引き続き年金を受給できるかどうかの資格確認をする大切な届けです。
したがって、もし期限までに提出されなかつた場合、社会保障事務所では受給者のみなさんに引き続き年金を支給してよいかどうかの判断がつかないため、提出されるまでの間、その支払いを一時停止することになります。
将来にわたる大切な年金を停止されることのないように、現況届は期限までに忘れずに提出

提出期限は5月31日です



受給者現況届

しましょう。
なお、今回「診断書」の再提出を求められている人は、五月中に作成した診断書を添えて提出してください。

春の全国交通安全運動

5月11日(水)→5月20日(金)

目的
この運動は、広く県民に交通安全思想・交通道徳を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とする。

期間
昭和58年5月11日(水)から5月20日(金)までの10日間

- 運動の重点**
1. 歩行者及び自転車利用者、特に子供と老人の交通事故防止
 2. 二輪者の安全利用、特に交差点での安全確認の励行とヘルメット着用の徹底
 3. 安全運転の確保、特に安全速度の励行とシートベルト着用の推進
 4. 暴走族の追放



安全運転五則
〔一般道路編〕
1. 安全速度を必ず守る

●無謀運転の防止——無理しない、とばさない、わき見しない

●ハンドルの握り方
必ずしっかり握る

〔高速道路編〕
1. 安全速度を守る
2. 十分な車間距離をとる
3. 割り込みをしない
4. わき見運転をしない
5. 路肩走行をしない

期間
昭和五十八年四月二十九日(金)から五月五日(木)までの七日間

しない)意識と交通マナーの高揚を推進し、ゴールデンウィークにおける交通事故の防止を図ることを目的とする。

2. カーブの手前でスピードを落とす
3. 交差点では必ず安全を確認する
4. 一時停止で横断歩行者の安全を守る
5. 飲酒運転は絶対しない

《村内交通事故発生状況》

区分	件数		死者		負傷者	
	3月中	累計	3月中	累計	3月中	累計
58年	2	8	0	0	5	11
57年	4	6	3	3	5	7
比較増減	-2	+2	-3	-3	±0	+4

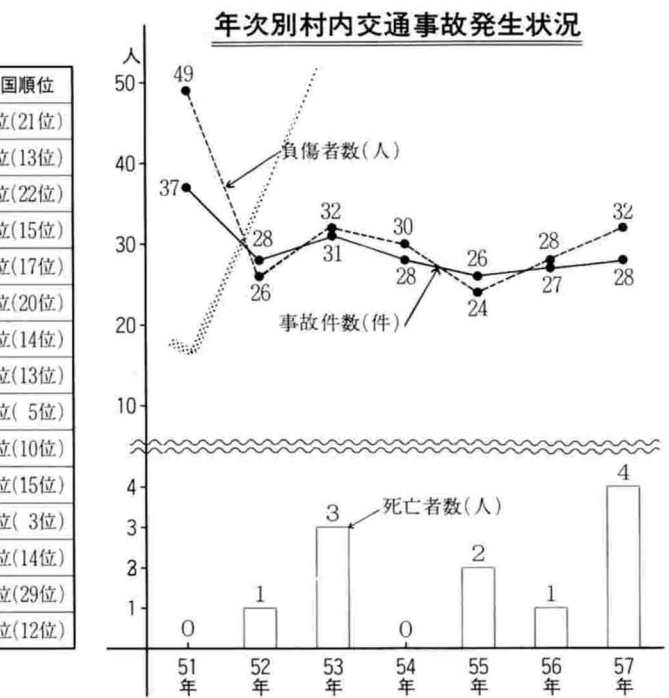
死亡事故0 連続130日(%)現在

新潟県交通安全年間スロートガン
県ぐるみ
大きな輪になれ
交通安全

【参考】 ▶昭和57年の新潟県の全国的な位置◀

区分	新潟県	全国	全国に占める割合(%)	全国順位
発生件数	7,385	502,261	1.5	21位(21位)
死者数	214	9,073	2.4	15位(13位)
傷者数	8,985	626,192	1.4	22位(22位)
人口10万人当たりの死者数	8.69	7.70	—	23位(15位)
自動車1万台当たりの死者数	2.28	2.14	—	24位(17位)
道路舗装延長100km当たり死者数	1.44	1.69	—	31位(20位)
人口	2,462,673	117,776,771	2.1	14位(14位)
運転免許保有者数	1,059,628	46,978,577	2.3	13位(13位)
面積(km ²)	12,578.30	377,727.57	3.3	5位(5位)
実延長(km)	35,863	1,115,148	3.2	10位(10位)
道路舗装延長(km)	14,898	535,741	2.8	13位(15位)
一般国道実延長(km)	1,459	40,381	3.6	3位(3位)
自動車保有台数	937,439	42,334,369	2.2	14位(14位)
人口1,000人当たりの自動車保有台数	380.7	359.4	—	29位(29位)
原動機付自転車保有台数(第2種原付車を含む)	364,810	13,380,516	2.7	12位(12位)

※全国順位の()内は56年順位



交通事故をめぐって

——中之島村交通安全対策協議会総会から——



重点目標
●交通死亡事故0
●目標1000日運動の展開
※三度目の挑戦で、昨年十一月十一日から展開しています。

《推進事項》
一、交通安全思想の普及徹底
(1)各地区単位で行う「交通安全宣言」の推進——今年度で三年目を迎え、これまで上通・中野・中条・信条・三沼の五地区から宣言をいただきましたが、今後も地域住民の交通安全意識の高揚を図るため、継続し推進するものです。
(2)保育所・学校などにおける交通安全教育の推進——交

通安全教室の開設や交通安全器材等の有効活用を図り、交通安全に對する安全教育を推進します。
(3)交通安全運動等の推進——警察署、交通安全協会等関係機関及び団体等の協力を得て、村民に交通安全運動等の周知徹底を図るとともに、運動等が効率よく展開するように推進します。
(4)広報活動の充実——交通指導車、広報紙、チラシ、看板等の有効活用を図り、交通安全の励行を推進します。
二、道路交通秩序の維持
(1)飲酒運転、スピード違反、一時停止などの一掃
(2)適正かつ効果的な交通取り締りの推進

全国的に増加傾向にある交通死亡事故——昨年一年間で五〇二、二六一件の事故が発生し、九、〇七三名が死亡、六二六、一九二名の方がケガをされました。県内においても七、三八五名の傷者を出しています。また、当村においても三月二十一日と二十日十日に死亡事故が発生し、四名の方が亡くなり、重点目標であります「交通死亡事故0・目標1000日運動」も二度ストップするなど、交通をとりまく環境は依然として厳しい状況となっています。
そんな中、中之島村交通安全対策協議会総会が三月二十九日に開催され、昭和五十八年度の重点目標や推進事項など、交通死亡事故0をめざして協議が行われました。

目的
ゴールデンウィークにおける県内の交通事故は、例年自動車を利用する若者及び家族ぐるみでのレジャー活動が活発になることにより、速度違反等の無謀運転に起因する事故及び歩行者・自転車利用者の交通マナーの欠如による事故が多発する傾向にあり、特に昨年はこの時期に交通事故による死者が七名にもおよび異常な状況となっている。このことにかんがみ、本運動においては交通安全三ない(無理しない、とばさない、わき見しない)を徹底し、交通安全三ない運動

交通安全三ない運動
4月29日(金)～5月5日(木)

三、暴走族対策の推進
(1)交通安全施設等の整備推進
(2)交通情勢等に對した合理的な交通規制の推進
(3)暴走族対策の推進

以上のような推進事項に取り組み、「交通死亡事故0」をめざして諸活動を展開します。
これからの季節は行楽などが出かける機会も多くなりますが、車を運転される方はもちろんのこと、歩行者・自転車乗りの方も交通ルールをよく守り、村内から悲惨な交通事故が発生しないよう十分注意しましょう。
なお、四月二十九日から五月



ツベルクリン反応検査及びBCG予防接種を実施します

次により、ツベルクリン反応検査及びBCG予防接種を実施しますので、対象者は忘れずにおいでください。

対象者

昭和57年1月1日から昭和57年12月31日までに生まれた乳幼児と、4才までの幼児でBCG未接種者

日程

月 日	5月9日	5月11日	5月13日
区 分	ツベルクリン反応検査	判定・BCG・ツ反	判定・BCG接種
受付時間	午後2時～2時30分		
会 場	中之島公民館		

※5月9日に都合の悪い人は11日に「ツ反」を受けてください。

そのほか

- (1) 「ツ反」の判定は48時間後に判定し、BCGを接種します。
- (2) 「ツ反」に問診票はありません。母子手帳を持参ください。
- (3) BCG問診票は「ツ反」においての時渡します。

人口のうごき

3月31日現在
()は前月比

人口 11,391人 (-40)
男 5,559人 (-13)
女 5,760人 (-27)
世帯数 2,265戸 (-6)



大竹邸記念館開館日

- 第1・第3金曜日、第2日曜日
- 午前10時～午後3時

五回以上の献血

78人を表彰

「五回以上の献血者を表彰します」とお知らせしたところ、次のように七十八名の方々から申請があり、たいへん喜んでおります。

献血も、みなさんのご理解とご協力により年々増えておりますが、またなしの病気や不時の災害、事故などで、まだまだ血液は不足しています。

「あなたに頼るしかない献血」に、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

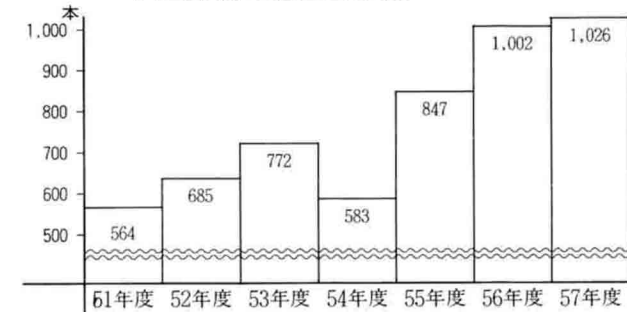
五回以上の献血者 (敬称略)	
丸山 一郎	5回 (池之島)
高橋 愛	5回 (大曲戸)
高橋 真寿代	7回 (中興野)
村上 良子	6回 (中之島第七)
山木 一朗	6回 (中之島第六)
小黒 ハマ	5回 (中之島第五)
高野 義人	5回 (中之島第五)
小根山とし子	5回 (中之島第五)
中島 静代	5回 (中之島第五)
長谷川昭英	5回 (中之島第五)
中沢 俊昭	6回 (中之島第一)
大矢 栄蔵	7回 (中之島第一)
本間マサエ	5回 (並木新田)
小根山和江	5回 (野東)
高野 芳子	5回 (野東)
田中 良一	5回 (野東)
小野美佐江	5回 (野東)
大久保守夫	5回 (野東)
大久保房子	6回 (野東)
大久保広司	6回 (野東)
池田 勝	5回 (野東)
室橋カツ子	5回 (野東)
大久保広子	5回 (野東)
吉水 綾子	6回 (野東)
葦沢 政則	7回 (宮内)
久保島忠栄	5回 (品木)
武石 孝	5回 (長呂)
中島 成高	8回 (島田)
鈴木 勝事	6回 (横山)
今泉美和子	6回 (高畑)
高橋 音吉	5回 (高畑)
高橋 邦雄	5回 (高畑)
高橋 忠夫	5回 (高畑)
塩入 才子	6回 (高畑)
鈴木むつ子	5回 (高畑)
鈴木太郎	6回 (高畑)
倉茂 弘恵	5回 (大口)
葦沢 恵美	5回 (大口)



献血は誰にもできる「10分間の社会奉仕」です

阿部 洋子	5回 (稲野)
夏目 ノブ	5回 (野西)
大山 幸子	6回 (野西)
中島 靖雄	5回 (野西)
山田 幸子	5回 (野西)
大野美代次	6回 (野西)
大野 力	7回 (野西)
青柳 茂夫	5回 (野西)
杉林 喜市	6回 (野西)
佐々木博徳	5回 (野西)
柿本 信彰	6回 (野西)
杉林 アキ子	6回 (野西)
中島 マキ	6回 (野西)
吉野 マキ	5回 (野西)
藤田 洋子	5回 (野西)
山崎 保	6回 (野西)
山崎 一枝	5回 (野西)
石田 稔	5回 (野西)
真島 正彰	6回 (野西)
浅野栄美子	5回 (野西)
中島 あい子	5回 (野西)
樋山 久代	5回 (野西)

中之島村の献血の推移 (単位:本)



樋山 晴美	5回 (中条東)
中村 八郎	6回 (中条東)
田辺 茂雄	5回 (中条東)
西沢 恵子	5回 (中条東)
金安 享治	5回 (中条東)
安達 良子	7回 (中条東)
松井 敏英	5回 (中条東)
松井 ヒロ	5回 (中条東)
入沢 孝英	7回 (中条東)
大倉 英明	5回 (中条東)
大倉 真理子	7回 (中条東)
小林 辰夫	5回 (中条東)
小森 定治	5回 (中条東)
長谷川美智子	6回 (中条東)
高山 弘一	5回 (中条東)
葦沢 悦	5回 (中条東)
金安 秀雄	5回 (中条東)

昭和57年度 移動採血車による男女別・年齢階層別採血者調べ

年齢階層	16-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	計
男	48	102	138	64	82	80	69	33	638	100%	
女	32	63	61	55	44	40	37	373	100%	100%	
計	80	127	201	125	137	124	109	70	1,011	100%	
56年計	67	121	220	95	154	130	116	44	987	100%	

昭和57年度 献血実績

- ◎採血目標(県から要請).....660本
- ◎献血実績.....1,026本
- 内訳 { ●移動採血車分.....1,011本
- 施設採血者分.....15本
- ◎目標達成率.....155.5%
- ◎100人当たりの採血者.....8.98人 (昨年度 8.91人)

民俗資料館開館日

- 毎月5日・15日・25日
- 午前9時～午後4時